

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや
ちくさ

題字 黒野 貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 ☎763-5110
会長 秋山 茂則
幹事 和田 正敏
会報委員長 佐野 寛

No. 28

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サブー

第466回例会 平成4年1月28日(火) 晴

◇ “奉仕の理想”

◇ 出席報告

会員 66(64)名 出席 43名
出席率 67.19%
前回 1月21日(修正出席率)98.44%

◇ ビジター紹介 8名

◇ お誕生日祝福

奥村夫人(1/21)、加藤(大)夫人(2/1)、鷺谷君(2/5)、江崎夫人(2/7)、小山夫人(2/13)、足立君(2/16)、堀江君(2/16)、今井君(2/18)、小坂井君(2/18)、大谷夫人(2/18)

◇ ニコボックス

秋山 茂則君 今日の笑顔よろしく。本日はニコニコデーです。

永井 正義君 東邦ガス㈱の大嶽恒雄さんをお迎えして。

安藤銀之助君、石黒 正則君、小杉 啓彰君、松居 敬二君、宮尾 紘司君、水野 賀統君、成田 良治君、大口 弘和君、竹内 真三君、上野 保君、和田 正敏君、吉田 節美君ニコニコデーに協力して。

中山 信夫君 本日早退させていただきます。

小坂井盛雄君 ニコニコデーです。誕生日祝い。

大谷 和雄君 今日笑顔で。夫人誕生日祝い。

奥村登喜朗君 夫人誕生日祝い。結婚記念日祝い。

堀江 宏輝君 誕生日祝い。結婚記念日祝い。

足立 一成君、今井 浩壹君、鷺谷 龍男君誕生日祝い。

江崎 民夫君、加藤 大豊君、小山 雅弘君夫人誕生日祝い。

青山 敏郎君 結婚記念日祝い。

◇ 和田幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので、理事役員の方は2F橋の間にお集まり下さい。

2. 第2640地区田辺はまゆうRCより認証状伝達式(2/29)のご案内が来ております。参加希望の方は事務局までお申し込み下さい。

3. 次回例会は午後6時より松林寺にて節分会を開催致しますので、お間違いのないよう御出席下さい。

◇ 秋山会長挨拶

景気について

昨年暮れ公定歩合が下がった。1月21・22日の日銀支店長会議の中で現在の景気動向について色々な議論がなされたが、景気は弱い(経営者マインドが弱い)からもう少し下げた方がよいと私(支店長)は思っている。公定歩合引き下げは安心感を与え経営者マインドの不安解消策だ。昭和30年代の不況は政策的不況であった。外貨不足のため好景気による輸入抑止策のためだ。昭和40年代以降の不況は外圧による。45年ニクソンショック(円高不況)48年~49年は第一次オイルショック・55年~57年は第二次オイルショック・60年~61年は円高不況(プラザ合意)。最近の日銀名古屋支店の行った短期経済観測の業況判断(経営者による自己企業のマインド判断)調査によると景気は弱含みですが、30年代また40年代以降の不況にはそれなりの要因があったが、今はそれらに類似するような要素は何もないのに景気がおちている。従来常識では判断が難しい。東海地区の景気の実態は調整局面にある。今までの好況を支えてきた積極的な設備投資の反動で減価償却がふくらんでおり、設備投資抑制の兆しがある。自動車は売上高が少し落ちている。12月の国内販売台数は若干マイナスであった。1月に少し上向いた。今年前半は低調かも知れないが、後半は上向くと思

う。自動車メーカーは、かつては安いコストで調達できた資金も今後はそのようにゆかず足元を固めようとしている。オイルショックのときは七割操業でも利益が出た。設備投資、モデルチェンジを考え全体の見直しによるコストダウンをはかろうとしている。自動車産業の盛り上がりは少ないのではないか。工作機械については、在庫調整が進めばよいと思う。そのために早めに生産調整に入るだろう、しかし調整は長引かないだろう。金融規制のタガは、はずれた。成長に対するリスク、インフレリスクをにらんで対策をねらっていきたい。日銀支店長の談話より。

◇講演

“我が国の天然ガス事情”

東邦ガス(株)東部支社 支社長

大嶽 恒雄氏

(紹介 永井君)



この数年、原油価格の低位安定、円高基調に支えられ、わが国のエネルギー供給は安定している。一方、需要は大型景気の影響もあって、年率3～5%の増加を続けている。今後は、地球規模でのエネルギー需要の増大が一層進むと予想され、エネルギーの安定確保はわが国の重要な国家的課題である。

◎ エネルギー供給と地球環境問題

わが国におけるエネルギー供給の今日的課題は、電源立地の確保不安と地球環境問題への対応と言える。特に、前者は原子力発電が、後者は地球温暖化に結びつくCO₂が、それぞれ問題となる。太陽電池や未利用エネルギーなど新技術の活用もあるが、量的充足は困難で、結局は化石燃料に依存することになる。なかでも、クリーンでCO₂排出量の少ない天然ガスが注目される。

◎ 天然ガスの需要と供給

天然ガスは、中近東に偏在している石油と異なり、地球上各地に大量に存在し、確認埋蔵量は石油に匹敵する。わが国では、現在3,500万トン程度の天然ガス需要があり、全エネルギーの約10%を占めている。

わが国の場合天然ガスは、インドネシア、マレーシア、オーストラリアなどからの輸入

に頼っている。今後の見通しによれば、わが国の天然ガス需要は2010年には現在の1.7倍程度の5,700万トンから6,000万トンになると予測されている。

◎ 天然ガスの利用

わが国では天然ガス利用は、主として発電用、都市ガス用であり、欧米に比べて利用率は低い。

都市ガス業界では、長期安定供給に注力しており、首都圏、近畿圏、中京圏では、ほぼ100%が天然ガスに転換している。このような供給体制の整備が進むにつれ、ガス事業者としては、都市ガスを燃料として発電と排熱回収を行うコージェネレーションシステム及びその一種として位置づけられる燃料電池、エネルギープラントを地域内に設置し冷温水や蒸気を送る地域冷暖房、都市ガスによるビル空調など天然ガスの利用促進を図っている。又、排気ガスがガソリン車に比べかなり低位な天然ガス自動車の開発・実用化を進めている。

石油をはじめエネルギー資源の大部分を輸入に依存している資源輸入国日本にとって天然ガスの利用拡大は国家的課題である。天然ガスが21世紀のエネルギー需要の中心的存在となっていくのは間違いない、ガス事業者の責務は一層重要なものとなる。

◇情報抄録より

ご存じですか？

新たに民主主義となったブルガリアが、ロータリーの国と地理的地域に加わり、総数が174になりました。1941年にブルガリアの8クラブが解散して以来、初めて、首都のソフィアにロータリー・クラブが設立されたのです。

◇1月度理事役員会議議

1. 1991～92年度上半期決算報告の件。
2. 創立10周年記念積立金の件。
3. 財団奨学生選考試験の件。
4. RI会長 歓迎晩餐会の件。
5. 書き損じ葉書キャンペーンの件。
6. パナーの件。
7. 会員増強の件。
8. ヨーロッパ旅行の件。

尚、上記2については現在半期1万円を次年度上半期2万円にさせて頂くことに決定致しましたので、ご理解の程よろしくお願ひします。

◇次回例会(2月4日)

節分会(松林寺にてP.M.6:00より)

◇次々回例会(2月13日)

4 RC合同例会(東、和合、名東、千種)
ホテルナゴヤキャッスルにてP.M.12:30より